## みんなの思いをのせて

### たこ揚げ大会（南中学校）

お互いが協力して物事に取り組むことで、クラスの団結力を高めようと1月11日、南中学校でたこ揚げ大会が行われました。全校生徒370人が干支の巳をモチーフに思い思いの絵をたこに書き入れて作成。作ったたこをクラスごとに連だこにして、学年ごとにたこ揚げに挑戦しました。生徒たちは80メートルもの長さがある連だこを、他のクラスよりも早く上げるための作戦を練るなど、クラス一丸となって楽しみました。

## 決意を胸に、銀盤の舞台へ

### 平成24年度全国中学校体育大会第33回全国中学校スケート大会出場選手激励会

2月2日から5日までの4日間、長野県長野市で開催される平成24年度全国中学校体育大会第33回全国中学校スケート大会に出場する北中学校1年生の永田絵美莉さんが1月30日、市役所を訪れ久野知英市長に大会への出場を報告しました。久野市長から激励の言葉が贈られると、永田さんも「今、練習している3種類のトリプルジャンプを本番の舞台で決めることが目標です。ぜひ見てください」と大会への決意を述べました。

## 健康について考えよう

### 健康力アップ教室

健康について考えてもらおうと1月17日、保健センターで健康力アップ教室が開催されました。これは保健師や歯科衛生士、管理栄養士から健診の説明や歯の磨き方、食事の栄養バランスなどについて話を聞き、最後にみんなで調理実習をするもの。調理実習では、ポイントを聞きながらオムレツとカボチャのくるみあえ、カブのスープを調理。参加者たちは栄養バランスの考えられた食事に、感心しながらみんなで試食しました。

## 駅前ににぎわいを

### カリヨンハウス利活用検討委員会提案書提出

昨年、市が購入した名鉄「三好ケ丘駅」の駅前にある、カリヨンハウスの今後の利用方法について協議や意見交換をするカリヨンハウス利活用検討委員会。5回にわたり開催された委員会で出された意見を集約した提案書が1月18日、市役所で委員長の石川育生（いしかわいくお）さんと副委員長の佐宗正行（さそうまさゆき）さんから久野市長に手渡されました。石川さんは「たくさんの人に利用されるように整備をお願いします」と今後の利活用への期待を話しました。

## 大切な文化財を守ろう

### 文化財防火デーに伴う消防訓練

1月26日の「文化財防火デー」に合わせて1月23日、黒笹八幡神社で消防訓練が行われました。訓練には、みよし消防署員と地域住民の16人が参加。初めに黒笹八幡神社奉賛会の加納貞夫（かのうさだお）さんが「火事だ！」と叫び119番通報を行った後、消火器を使った初期消火訓練を実施。放水訓練では、現場に到着した消防署員が2本のホースを使って一斉に放水しました。参加者は火災から大切な文化財を守るために、気持ちを引き締めていました。

## 白球をめぐる熱い攻防

### インドアソフトテニス教室

市内のテニス経験者のレベルアップと近隣市町との交流を目的に1月20日、総合体育館でインドアソフトテニス大会が開催されました。この日は市内外からおよそ56人が参加して、男女それぞれに分かれ、各コートで試合開始。選手たちはボールを追ってコート内を駆け回り、気合の入った掛け声とともに華麗にスマッシュやボレーを決めていました。試合が終わると選手たちはお互いの健闘をたたえながら、交流を深めました。